

目 次

特別高圧CVケーブル絶縁測定	特別高圧CVケーブル 絶縁測定専門委員会
委員会組織	(1)
まえがき	(3)
第1章 概要	(3)
第2章 CVケーブルの絶縁劣化と絶縁測定の現状	(8)
2-1 CVケーブルの使用状況	(8)
2-2 CVケーブルの劣化形態	(10)
2-2-1 劣化を生じさせる要因	(10)
2-2-2 CVケーブルの劣化形態	(10)
2-3 劣化形態と絶縁測定法	(11)
2-3-1 直流漏れ電流測定	(12)
2-3-2 誘電緩和の測定	(12)
2-3-3 部分放電測定	(13)
2-3-4 非電気的な特性値の測定	(13)
2-4 国内外の測定技術の現状	(14)
2-4-1 絶縁測定技術	(14)
2-4-2 耐電圧試験	(14)
第3章 絶縁測定各論	(17)
3-1 直流電圧印加による電圧、電流測定	(17)
3-1-1 従来から行われている方法	(17)
3-1-2 新しく開発された方法	(22)
3-2 誘電正接測定	(30)
3-2-1 誘電正接測定法	(30)
3-2-2 誘電正接測定上の問題点	(34)
3-2-3 誘電正接測定条件	(37)
3-2-4 CVケーブルの誘電正接特性	(38)
3-2-5 劣化判定基準	(40)
3-2-6 超低周波による誘電正接測定	(42)
3-2-7 高周波電圧による誘電正接測定	(43)
3-3 部分放電測定	(44)
3-3-1 部分放電測定法	(44)
3-3-2 部分放電測定上の問題点	(45)
3-3-3 部分放電測定条件および測定項目	(51)
3-3-4 CVケーブルの部分放電特性	(52)
3-3-5 判定基準	(55)
3-4 その他の測定法	(55)
3-4-1 超音波による測定	(55)
3-4-2 ラジオグラフィーによる測定	(58)
3-4-3 TSC(熱刺激電流)の測定	(60)

3-5 現場実測例	(61)
3-5-1 測定線路と実測日程	(61)
3-5-2 測定方法と結果	(61)
3-6 現場適用性に関する評価	(71)
第4章 推奨する絶縁測定法と今後の課題	(73)
4-1 現場測定に最も適している方法	(73)
4-2 データ集積のため実施することが望ましい方法	(75)
4-3 実験室段階での研究が望まれる方法	(75)
あとがき	(76)